

最終まとめ項立て（案）

第4回検討会

はじめに

検討会設置の背景と目的

1 国の動向

2 県の動向

- (1) 神奈川県の特例支援教育を取り巻く状況
- (2) 神奈川県のこれまでの取組
- (3) 神奈川県の特例支援教育における課題

3 神奈川県の今後の特例支援教育

- (1) 基本的な考え方
- (2) 就学相談・支援の充実
- (3) 各学びの場のそれぞれの役割と整備の方向性
- (4) 切れ目ない支援体制の構築

4 今後の方向性

(1) 県と市町村の役割と協力のあり方

- ① 多様な学びの場の教育環境や支援の充実
- ② 就学相談・支援の充実
- ③ 交流及び共同学習の充実
- ④ 切れ目ない支援体制の充実

(2) 医療的ケアのあり方

- ① 特例支援学校における医療的ケアへの対応
- ② 小・中学校における医療的ケアへの対応
- ③ 医療的ケアの内容が高度化、複雑化することへの支援体制の充実

(3) 特例支援学校の整備のあり方

【ハード面】

- ① 老朽化対策と教育内容の充実を図る施設・設備の充実
- ② 児童生徒数増加に伴う地域的な課題への対応
- ③ 県と市町村が協力しあい、地域とのつながりを考慮した整備
- ④ 分教室のあり方の整理

【ソフト面】

小・中学校、高等学校等への支援機能の充実

5 まとめ

- 関連資料
- 参考文献、参考資料
- 委員一覧